

## 第4章 目指すべき観光都市像、基本戦略

### 1 目指すべき観光都市像

本市は北関東最大の人口を有し、栃木県内のほぼ全域に商圏が及ぶ中核都市であり、ビジネスや県内観光の拠点ともなっている立地特性を最大限に活かし、県内の人口交流のハブとしての機能を発揮しています。

観光資源においては、全国的な知名度を誇る餃子をはじめ、多くの観光客で賑わう観光拠点、石の里「大谷」や、世界各国からのサイクリストが訪れるアジア最高位のワンディロードレース「ジャパンカップサイクルロードレース」をはじめとした集客力の高いスポーツイベントなどの多彩な魅力にあふれています。

本プランの計画期間内には、国内最大級の観光キャンペーン「本物の出会い 栃木 デスティネーションキャンペーン」や「東京オリンピック・パラリンピック」、「いちご一會とちぎ国体」などの大型イベントが開催されるなど、国内外を問わず、多くの観光客が本市を訪れることから、更なる観光資源の磨き上げと創出による、魅力の発信やおもてなしの充実が必要となってきます。

このようなことから、本市の観光資源である餃子、ジャズ、カクテル、大谷、自転車、農産物など、豊富な資源を活用した宇都宮でしか味わえない魅力や体験、心のこもったおもてなしを提供することで、来訪者に感動を与え、再訪してもらうなど、観光による経済の活性化を図りながら、将来に渡って魅力と交流を創出する都市の実現を目指します。

〈観光都市像〉

**きらめく資源と心のこもったおもてなしで記憶に残る感動を  
～観光交流未来都市・うつのみや～**

## 2 基本戦略と推進施策

本市が目指す観光都市像の実現のため、基本的な戦略及び主要な施策を設定します。

### 「観光交流未来都市・うつのみや」の実現

#### 基本戦略 I : 宇都宮らしさを追求した観光資源の磨き上げの強化

(主要施策)

- I-1 宇都宮ブランドの確立
- I-2 大谷地域の再創生
- I-3 観光交流拠点の魅力向上
- I-4 個性あるツーリズムの推進

#### 基本戦略 II : 戦略的な情報発信とプロモーションの推進

(主要施策)

- II-1 国内プロモーションの強化
- II-2 インバウンドの推進
- II-3 効果的な観光情報の発信
- II-4 MICE 等の推進

#### 基本戦略 III : 県内観光のハブ機能の強化及び周辺都市等との広域連携の推進

(主要施策)

- III-1 県内観光のハブ機能の強化
- III-2 広域連携の強化

#### 基本戦略IV : 官民一体となったおもてなしの充実

(主要施策)

- IV-1 市民・事業者のおもてなし意識の向上
- IV-2 国内外からの観光客受入体制の整備
- IV-3 人材の育成

宇都宮らしさをもつ自然・歴史・文化・食といった豊富な観光資源を、ストーリー性やテーマ性のあるコンテンツに磨き上げることで、他では味わえない宇都宮特有の観光を体験・体感できる機会を創出していきます。特に、観光拠点である大谷地域については、歴史・文化を継承しながら新たな魅力を創出することで、世界に誇れる観光地域づくりを目指していきます。

### 推進施策 I-1 宇都宮ブランドの確立

#### ア 餃子の更なるブランド力の向上

本市の観光における最大の食資源である「餃子」の更なるブランド力の向上を図るため、関係団体と連携しながら、餃子をテーマとした新たな観光スポットを創出するなど、餃子のブランド力の向上に取り組みます。

##### 【主な取組内容】

- ・餃子をテーマとした魅力ある観光スポットの創出
- ・メディア等を活用した餃子の更なる魅力の発信
- ・協同組合宇都宮餃子会など関係団体と連携した各種事業の推進

#### イ ジャズ、カクテル、歴史・文化などの観光資源の更なる磨き上げと発掘

ジャズ、カクテル、歴史・文化、自転車、農産物などの本市が有する観光資源それぞれに、ストーリー性を持たせるなどの磨き上げを図るとともに、新たな資源の発掘を行います。

##### ◆ジャズ・カクテル

「ジャズクルージング」や「カクテルカーニバル」などのイベントを通じ、観光資源としての認知度向上を図るとともに、「ジャズのまち」「カクテルのまち」としての更なる魅力を発信します。

##### ◆歴史・文化

本市の歴史文化資源の価値や魅力を、来訪者が知り、体験できる環境を整備し、観光資源として活用していくことで、「歴史・文化」の魅力を発信します。

##### ◆自転車

「ジャパンカップサイクリードレース」や「シクロクロスシリーズ」など、観戦型や参加型のイベントの開催による誘客促進と併せ、サイクリング環境を整えることで、サイクリストの聖地として定着させ、「自転車のまち」としての魅力を発信します。

### ◆農産物

宇都宮市産の農産物の更なる認知度向上に向けて、地産地消の推進や首都圏における販売促進活動など、「農産物」の魅力を発信します。

#### 【主な取組内容】

- ・「ジャズクルージング」や「カクテルカーニバル」などの市内イベントや、市外イベントでの実演パフォーマンス等による、ジャズ、カクテルの認知度向上
- ・歴史文化を知り・学び・体験できる機会の創出などによる「歴史文化」の魅力発信
- ・ジャパンカップなどのイベント開催やサイクリング環境の整備による「自転車のまち」としての更なる磨き上げ
- ・「アグリネットワーク」を活用した6次産業化や新たなサービスの開発
- ・各種関係団体等と連携した新たな観光資源の発掘

### ウ 観光資源のブランド化

観光資源の認知度アップに向け、「宇都宮ブランド戦略」と連携しながら、ストーリー性を持たせて、個々の素材の強みや特性をわかりやすくPRしていくことで、観光資源のブランド化を推進します。

#### 【主な取組内容】

- ・「宇都宮ブランド戦略」に基づく取組と連携したブランド化の推進
- ・ホームページやフェイスブックなどを活用した認知度の向上



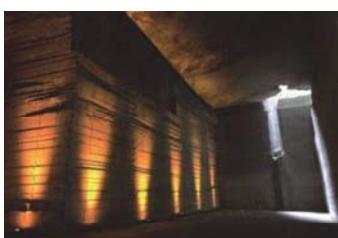
餃子のまち



ジャズのまち



カクテルのまち



大谷石のまち



農産物のまち



文化の薫るまち

## 推進施策 I-2 大谷地域の再創生

### ア 観光空間の磨き上げ

魅せる観光空間を創出するため、地域や民間事業者などと連携しながら、飲食、物販、宿泊など観光地に欠かせない機能の立地促進を図るとともに、新たな拠点機能の整備をはじめ、公園や道路、河川などの公共空間や、奇岩群などの特異な景観を磨き上げ、観光拠点である大谷地域の拠点性向上に取り組みます。

#### 【主な取組内容】

- ・「観る」「食べる」「遊ぶ」「泊まる」といった観光地の多様な機能の立地誘導
- ・観光・周遊に資する公共空間の形成

### イ 魅力あるアクティビティの創造

採石場跡や豊かな自然など大谷地域の特性を最大限活用した、サイクリングやグランピングなどのアクティビティメニューの開発を支援するなど、そこでしか味わえない魅力ある体験の提供を行います。

#### 【主な取組内容】

- ・魅力あるアクティビティのフルコース化
- ・東日本を代表するサイクルツーリズムの拠点づくり

### ウ 大谷石文化の活用を通した観光振興

日本遺産などの文化プログラムを通した、大谷石に関する魅力ある歴史文化資源をつなぐストーリーを創出し、効果的な情報発信を行うなど、大谷石文化の活用を通した観光振興を図ります。

#### 【主な取組内容】

- ・日本遺産を通じた大谷石文化の発信・継承
- ・旧大谷公会堂の観光活用
- ・歴史や魅力を伝える専門性の高いガイドの育成・活用



大谷景観公園



平和観音



地底湖クルージング

## 推進施策 I-3 観光交流拠点の魅力向上

### ア 「道の駅うつのみや ろまんちっく村」の機能向上

「道の駅うつのみや ろまんちっく村」は、農林業に親しむ場や観光拠点など複数の重要な機能を有する本市を代表する集客施設であることから、指定管理者と連携しながら、体験メニューの充実や施設の整備など更なる魅力創出に向けた機能向上を図ります。

#### 【主な取組内容】

- ・自転車の活用やグランピングの実施、アクティビティ機能の強化など体験メニューの充実
- ・園路の舗装や施設老朽化に伴う修繕、トイレの洋式化などおもてなしの向上
- ・指定管理者と連携した宿泊機能の強化

### イ 「梵天の湯」の活用促進

「梵天の湯」は地域交流の拠点であるとともに、市内外から多くの来訪者が集まるところから、指定管理者と連携し、上河内地域の特産品である「ゆず」や地域の伝統文化などの活用、農産物の直売など、地域交流施設としての更なる魅力向上に取り組みます。

#### 【主な取組内容】

- ・かわり湯の提供など温泉の魅力創出
- ・レストランや物販など地域の資源を活用した魅力の向上
- ・地域の伝統文化行事など情報発信機能の強化



道の駅うつのみや ろまんちっく村



ろまんちっく村 直売所「あおぞら館」



ろまんちっく村 温泉施設「湯処アグリ」



上河内地域交流館 「梵天の湯」

## 推進施策 I-4 個性あるツーリズムの推進

### ア スポーツツーリズムの推進

国内外からの集客力の高いイベントの継続開催や、観戦環境の向上による誘客促進を図ります。また、プロスポーツチームと連携し、バスケットボールなどの観戦ツアーーやサイクルツアーなどの参加型イベントを開催し、スポーツツーリズムを推進します。

#### 【主な取組内容】

- ・「ジャパンカップサイクルロードレース」や「3×3 ワールドツアーうつのみやマスター ズ」などの継続的な開催
- ・森林公园などイベント会場の観戦環境向上に向けた整備の推進
- ・大谷や農資源の魅力を取り入れたサイクルツアーなどの開催
- ・プロスポーツ観戦者への観光情報の発信

### イ グリーンツーリズムの推進

本市の豊かな農産物と触れ合う、農作業体験や収穫体験などを伴うグリーンツーリズムを推進し、本市の農産物の魅力を発信するとともに、本市でしか味わえない体験を充実させることで、都市と農村の交流を促進します。

#### 【主な取組内容】

- ・民間事業者等と連携した収穫体験や農家民泊などの体験メニューの造成・PR
- ・農業・農村ふれあい交流事業補助金による支援
- ・観光農園などの情報の集約とPRの強化

### ウ 新たなツーリズムの創出

本市の地域性を活かし、民間事業者などと連携しながら、観光客のニーズを捉えた新たな体験型のツーリズムの創出を促進します。

#### 【主な取組内容】

- ・工場見学、ロケ地巡り、酒蔵巡りなどの新たな体験型ツーリズムの創出
- ・関係団体や旅行事業者等との連携強化



ジャパンカップサイクルロードレース



農産物の収穫体験



3x3 ワールドツアーマスターズ

ウェブやSNSなどの活用強化のほか、発信力のある旅行会社やメディアなどと連携した効果的な観光情報の発信に取り組むとともに、インバウンド等を推進するため、観光動態調査やビッグデータなどによる分析を踏まえた観光PRを行うなど、戦略的なプロモーションを展開していきます。

### 推進施策Ⅱ-1 国内プロモーションの強化

#### ア 国内へのプロモーション

本市で開催される集客力の高いイベントでの情報発信はもとより、首都圏や東北新幹線沿線都市での集中的なPRを行うなど、ターゲットを明確にした戦略的なプロモーションを展開します。

##### 【主な取組内容】

- ・「宇都宮餃子祭り」や「ジャパンカップサイクルロードレース」など集客力の高い市内ビッグイベントでのPR
- ・首都圏をはじめとした、函館、仙台などの新幹線沿線都市でのプロモーションの実施
- ・世界最大級の旅行博「ツーリズムEXPOジャパン」などへの出展
- ・大手旅行会社等への観光キャラバンの実施

#### イ メディア等の活用促進

テレビなどの多様なメディアを活用することで、本市の観光情報を効果的かつ多方面に発信するとともに、本市の知名度向上や更なる誘客促進につながるフィルムコミッション事業の強化に取り組みます。

##### 【主な取組内容】

- ・テレビ、新聞、雑誌などのメディアの活用による、ビジネスマンや若年女性グループなどへの効果的な情報発信
- ・宇都宮観光コンベンション協会などが実施するフィルムコミッションへの支援強化



宇都宮餃子祭り



雑誌への記事掲載

## 推進施策Ⅱ－2 インバウンドの推進

### ア 国外へのプロモーション

本市への来訪者が多い外国人の地域性や観光動向を捉えた上で、県や民間事業者などと連携しながら、海外旅行博への出展や現地での情報発信を継続的に行うなど、世界へ向けたプロモーションを展開します。

#### 【主な取組内容】

- ・東南アジアや欧米豪などからの誘客に向けた海外旅行博への出展・参加
- ・海外のブロガーや旅行エージェントを招聘するファムツアーの実施
- ・民間事業者との連携による継続的な海外プロモーションの実施
- ・栃木県国際観光推進協議会や宇都宮市国際交流協会などと連携した観光情報の発信

### イ 外国人に訴求する観光資源の発掘

本市の多彩な観光資源に、歴史・文化・伝統・食といった外国人が好む資源を組み合わせた体験メニューを官民協働で開発するなど、外国人への訴求力の高い観光資源を発掘していきます。

#### 【主な取組内容】

- ・外国人の視点による観光資源発掘調査の実施
- ・日本の文化や歴史を取り入れた観光資源の発掘と磨き上げ
- ・民間事業者等と連携した外国人向け観光ルートの創出



台湾旅行博での商談



台湾旅行博でのPR



タケノコ掘り体験



大谷石の切り出し体験

## 推進施策Ⅱ－3 効果的な観光情報の発信

### ア SNS等を活用した情報発信

宇都宮観光コンベンション協会などの関係団体と連携しながら、ホームページやフェイスブック、インスタグラムなどのSNSを活用し、観光客のニーズを捉えた鮮度の高い情報発信の強化に取り組みます。

#### 【主な取組内容】

- ・宇都宮観光コンベンション協会や宇都宮ブランド推進協議会との連携によるSNSを活用した観光情報の発信
- ・インスタグラムフォトコンテストの実施など広域連携による情報発信

### イ 道の駅等での情報発信

県外からの観光客が多く来訪する道の駅などの観光拠点や、都内の栃木県アンテナショップなどを活用し、全国への効果的な観光情報の発信を行います。

#### 【主な取組内容】

- ・「道の駅うつのみや ろまんちっく村」やアンテナショップ「宮カフェ」を活用した観光客への情報発信
- ・県のアンテナショップ「とちまるショップ」での観光イベントの開催や特産品の販売

### ウ ビッグデータ等を活用したマーケティングの実施

ICTの技術革新の進展を的確に捉えながら、ビッグデータ等による観光客の周遊行動などを継続的に分析することで、それらの情報を基にしたマーケティングを実施しています。

#### 【主な取組内容】

- ・「RESAS」や「観光予報プラットフォーム」などのビッグデータ活用による観光客行動分析及びマーケティングの実施



Instagramを活用した取組



アンテナショップ  
「宮カフェ」



アンテナショップ  
「とちまるショップ」

## 推進施策 II-4 MICE 等の推進

### ア MICE 等の誘致強化

関係団体からの情報収集やセールス活動など、宇都宮観光コンベンション協会が行う誘致活動を支援します。なお、JR 宇都宮駅東口地区に整備が予定されているコンベンション施設の活用なども見据えながら、誘致強化に取り組んでいきます。

#### 【主な取組内容】

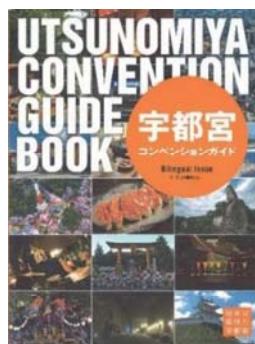
- ・本市における MICE 開催状況の分析と強化策の検討
- ・MICE セールス活動の強化
- ・ホテルなどの民間事業者への情報提供による主体的な MICE 推進への支援

### イ アフターコンベンションの充実

宇都宮観光コンベンション協会と連携し、アフターコンベンションメニューの開発・発掘を推進するとともに、市内のホテルなどから夜の宇都宮へ誘導し、本市での宿泊をはじめとした滞在を満喫してもらうことで、MICE をきっかけとして訪れた方の再訪を促進します。

#### 【主な取組内容】

- ・レセプションやアトラクション、エクスカーションなどのアフターコンベンションメニューの開発・発掘及び利用促進
- ・ホテル旅館協同組合をはじめ、カクテル倶楽部やジャズ協会などと連携した夜の宇都宮を楽しむコンテンツの創出



コンベンションガイド



宇都宮文化会館



技能五輪アビリンピックの様子



もったいない全国大会の様子

### 基本戦略Ⅲ

### 県内観光のハブ機能の強化及び周辺都市等との広域連携の推進

本市は、東北新幹線をはじめ JR 線や東武線の駅を有する栃木県の玄関口であり、JR 宇都宮駅や東武宇都宮駅を起点に県内の各市町を結ぶバスが多数発着するなど交通の要衝となる立地を活かし、県内観光のハブとしての機能を強化するとともに、県外都市との連携を図りながら新たな観光ルートの創出を行うなど、広域連携を推進していきます。

#### 推進施策Ⅲ－1 県内観光のハブ機能の強化

##### ア 県内市町等との連携によるハブ機能の強化

県内市町や観光協会、観光関係団体で構成される、「本物の出会い栃木デスティネーションキャンペーン実行委員会」などを活用し、日光市、足利市、益子町など県内的主要な観光都市との連携を図りながら、本市を起点とした周遊ルートの創出や観光情報の相互発信など、県内観光のハブ機能の強化を図ります。

###### 【主な取組内容】

- ・本市を起点とした周遊ルートの創出
- ・連携市町との観光情報の相互発信
- ・JR や東武鉄道、バス、タクシー等の交通事業者との連携

##### イ LRT 開業を見据えた広域観光の推進

LRT の開業に伴い、県央部の東西を結ぶ公共交通が強化されることから、芳賀町などの広域観光を推進し、誘客促進を図っていきます。また、LRT を観光資源として捉えるとともに、沿線のプロスポーツチームのホームグラウンドや清原工業団地、肥沃で広大な農地を活用した観光誘客に取り組みます。

###### 【主な取組内容】

- ・LRT を活用した関係市町との連携強化
- ・LRT 沿線にある観光資源を活用した新たなツーリズムの検討



着地型観光商品の開発

### 推進施策Ⅲ－2 広域連携の強化

#### ア 近隣都市との連携

高崎市・前橋市・水戸市と本市で構成される「北関東中核都市連携会議」での共同イベントの開催や、湘南新宿ラインで結ばれている近隣都市などと連携した広域プロモーションを実施していきます。

##### 【主な取組内容】

- ・首都圏を中心としたプロモーションの実施
- ・北関東自動車道を活用した観光ルートの創出
- ・連携市町とのパンフレット作製等による情報発信

#### イ 新幹線沿線都市等との連携

函館市・仙台市・金沢市など、新幹線沿線自治体が参画している「東日本連携・創生フォーラム」や、「関東観光広域連携事業推進協議会」を活用し、HPの開設や広域周遊ルートの創出など積極的なプロモーションを展開していきます。

##### 【主な取組内容】

- ・ホームページの開設やパンフレット作製等による国内外への情報発信
- ・ストーリー性ある東日本広域周遊ルートの創出



「きたかんマルシェ」主催：北関東中核都市連携会議



「きたかんブルベ」主催：北関東中核都市連携会議

観光に携わる事業者のおもてなし意識の向上を図るとともに、市民一人ひとりが本市の自慢や魅力を発信できるよう、官民一体となった宇都宮ならではのおもてなしを推進していきます。また、案内看板や多言語パンフレットの充実など、国内外からの観光客への受入体制を整備することで、誰もが快適かつ安全・安心に観光できる環境を創出していきます。

#### 推進施策IV-1 市民・事業者のおもてなし意識の向上

##### ア 市民のおもてなし意識の理解促進

本市の魅力あふれる観光資源を再認識してもらい、市民一人ひとりの郷土愛や誇りを醸成するため、官民で組織される「宇都宮ブランド推進協議会」と連携した広報紙やHPでの啓発、講座を開催するなどおもてなしに対する重要性の理解促進に取り組んでいきます。

###### 【主な取組内容】

- ・広報紙やホームページ等を活用したおもてなし意識の醸成
- ・各種イベントにおけるおもてなしブースの設置

##### イ 観光事業者への講習会等の開催

官民で組織される「宇都宮市おもてなし推進委員会」と連携を図りながら、タクシー事業者やホテル・旅館事業者などの観光事業者を対象とした講習会等を開催するとともに、認定制度の導入などによる、おもてなしの向上を図ります。

###### 【主な取組内容】

- ・観光事業者等へのおもてなしセミナーの開催
- ・タクシー乗務員やホテルマンなどを対象とした勉強会の開催
- ・飲食店等を対象としたムスリム対応セミナーの開催
- ・講習を受けた参加者に認定証を交付する「おもてなし認定制度」の導入



宇都宮ブランド推進協議会 フェイスブック  
「宇のコト」



おもてなし勉強会・セミナーの開催

## 推進施策IV-2 国内外からの観光客受入体制の整備

### ア 案内表示等の受入環境の向上

観光客が目的地にスムーズに移動できるよう、観光地やまちなかに視認性の高い案内看板を充実させるとともに、「るるぶ宇都宮」や「まちなかマップ」を多くの施設で提供することで、観光客の利便性向上と周遊促進に取り組んでいきます。

#### 【主な取組内容】

- ・まちなかや観光地での案内・誘導表示等の整備
- ・「まちの駅」の活用促進及び「まちかど案内所」の設置拡大
- ・宇都宮観光アプリの機能充実

### イ 公衆無線 LAN の設置拡大

外国人観光客も含め、旅行の必需品となっているスマートフォンをいつでもどこでも利用でき、観光を楽しんでいただけるよう、公共施設での公衆無線 LAN の整備を推進するとともに、民間の観光施設等への公衆無線 LAN の整備を促進します。

#### 【主な取組内容】

- ・駅や観光施設等への公衆無線 LAN の設置
- ・民間施設への公衆無線 LAN 導入促進

### ウ ウェブやパンフレット等の多言語化の推進

外国人観光客が快適に滞在できるよう、官民連携を図りながら、ホームページや案内看板などの多言語化を促進するとともに、パンフレット等へ日本の文化やマナーなどを掲載するなど、外国人観光客がストレスなく観光できる環境の向上に取り組んでいきます。

#### 【主な取組内容】

- ・宇都宮観光コンベンション協会ホームページの多言語化による情報発信の充実
- ・交通事業者や観光事業者が行うパンフレットや案内表示等の多言語化への支援
- ・観光施設等での多言語案内看板表示の整備推進

### エ 二次交通の充実

駅から観光施設へのアクセス性を向上させるため、バス、タクシー、レンタサイクル、レンタカー等の交通事業者と連携を図り、二次交通の充実を図ります。

#### 【主な取組内容】

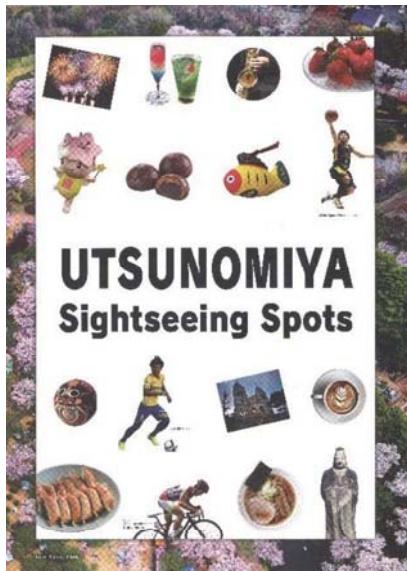
- ・駅から主要観光地までをつなぐ二次交通の利便性向上の促進
- ・バス、タクシー乗り場における案内表示の充実
- ・観光地へのレンタサイクル施設導入の検討

## 才 観光案内所の機能強化

JR 宇都宮駅にある観光案内所の機能強化を図るため、広域案内の提供や外国語対応能力の強化に取り組み、日本政府観光局が認定するカテゴリーⅡへの登録を目指します。また、「まちなか案内所」や「大谷観光案内所」については、うつのみやシティガイド協会と連携しながら、観光客のニーズを踏まえ機能の充実を推進します。

### 【主な取組内容】

- ・JR 宇都宮駅観光案内所の「JNTO カテゴリーⅡ」の認定に向けた取組強化
- ・うつのみやシティガイド協会と連携した観光案内機能の充実



観光パンフレットを多言語化



観光アプリを多言語化



公衆無線 LAN  
設置エリア表示



観光案内所（JR 宇都宮駅）



観光プロモーション映像の多言語化

## 推進施策IV-3 人材の育成

### ア 次世代を担う観光人材の育成

観光客や観光事業者の多様なニーズに対応するため、「宇都宮市おもてなし推進委員会」などと連携を図りながら、観光に携わる人材育成講座を開催するなど、様々な業種において観光振興の担い手となるリーダーの育成を推進します。

#### 【主な取組内容】

- ・観光関係事業者を対象とした人材育成講座の開催
- ・小・中学生を対象とした出前講座の実施

### イ ボランティアガイドの育成・支援

「観光ボランティアガイド養成講座」や、観光客への街なかツアーなど数多くの企画を行っている、うつのみやシティガイド協会への支援などにより、ボランティアガイドの育成・確保を図ります。また、駅などで外国人観光客への観光案内を実施している、宇都宮 SGG クラブなどとの連携を図ることで、おもてなしを推進します。

#### 【主な取組内容】

- ・観光ボランティアガイドの育成・確保
- ・外国語対応ボランティアとの連携強化



ボランティアガイド養成講座 屋外学習

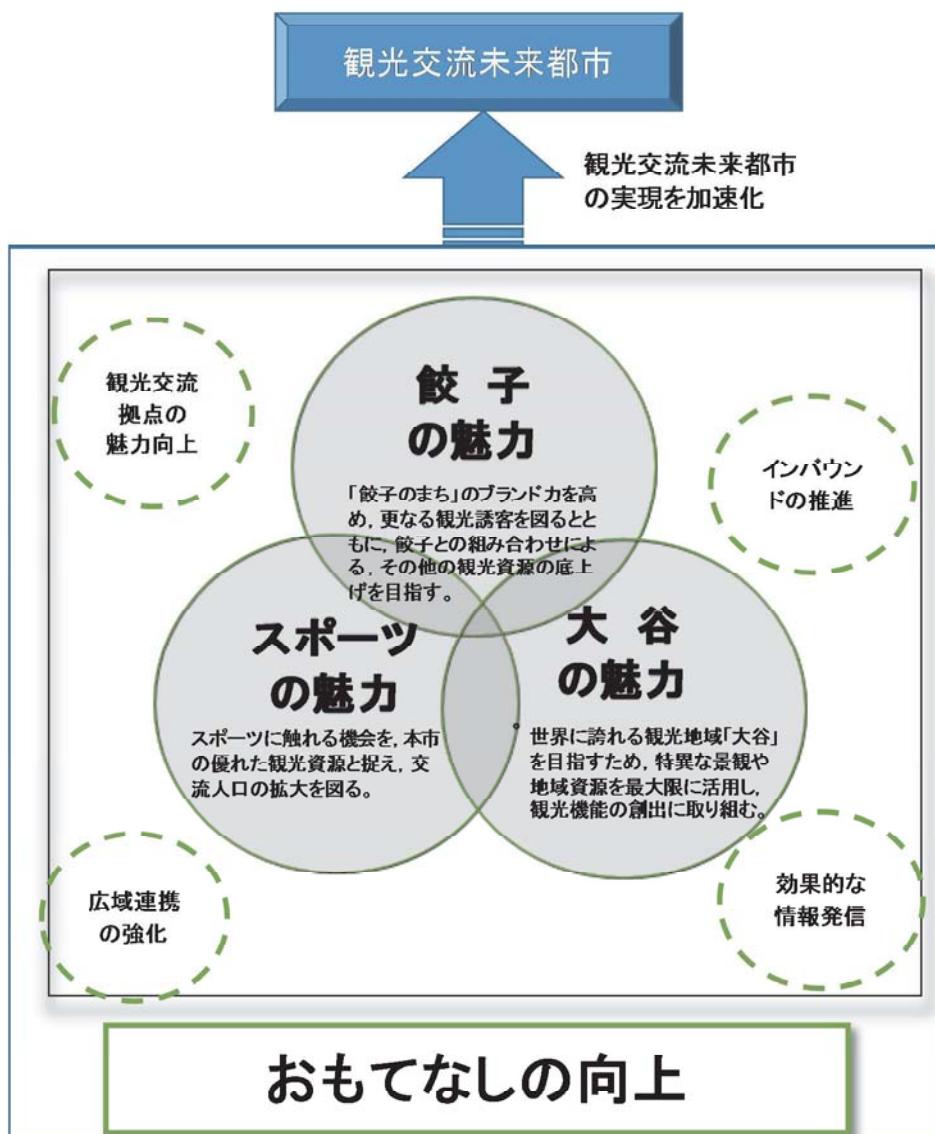


小中学校での出前講座の実施

### 3 リーディングプロジェクト

全国的な知名度を誇る本市の観光における最大の食資源「餃子」や、特異な景観を有する観光拠点である「大谷」、国際大会の開催など知名度やブランド力の向上に資する「スポーツ」といった、宇都宮のセールスポイントを最大限に活用し、施策・事業を横断的に結び付けた「リーディングプロジェクト」を設定することで、「観光交流未来都市」実現の加速化を図ります。

また、これら3つのプロジェクトの推進においては、観光全体を下支えする「おもてなし」の視点を総合的に取り入れながら、推進していきます。



## 「餃子の魅力」フル活用プロジェクト

本市の観光における最大の食資源である餃子については、認知度が9割を超え、全国にも深く浸透していることから、「餃子と他の観光資源を組み合わせた企画商品の開発」、「餃子をイメージした空間演出による新たな観光スポットの創出」、「餃子の映画や人気スポットを活用した餃子ツーリズムの促進」などに取り組み、餃子を積極的に活用しながら「餃子のまち」のさらなる確立を図ります。

### 【実現するための関連事業】

- ・餃子のさらなるブランド力の向上
- ・新たなツーリズムの創出
- ・メディア等の活用促進
- ・国内外での誘客プロモーション
- ・新幹線沿線都市等との連携
- ・観光事業者への講習会等の開催
- ・市民のおもてなし意識の理解促進
- ・案内表示等の受入環境の向上

## 「大谷の魅力」フル活用プロジェクト

観光拠点である大谷については、近年、観光客が増加しており、再活性化へ向けた取組を加速するため、『今、ふたたび色づく大谷を、より色鮮やかに』をテーマに、「観る・食べる・遊ぶ・泊まるといった観光機能の創出」や「観光施設の誘導促進に向けた開発許可基準の弾力化」、「歴史や魅力を伝える専門性の高いガイドの育成・活用」などに取り組み、世界に誇れる観光地域『大谷』への飛躍を図ります。

### 【実現するための関連事業】

- ・観光空間の磨き上げ
- ・魅力あるアクティビティの創造
- ・大谷石文化の活用を通した観光振興
- ・メディア等の活用促進
- ・国内外での誘客プロモーション
- ・県内市町との連携によるハブ機能の強化
- ・市民のおもてなし意識の理解促進
- ・ボランティアガイドの育成・支援

## 「スポーツの魅力」フル活用プロジェクト

アジア最高位の自転車ワンデイロードレースである「ジャパンカップサイクルロードレース」など世界レベルの大会が開催されるほか、本市をホームタウンとするプロスポーツチームが存在するなどの優位性を活かし、「国際大会のさらなる魅力向上」や「現在開催しているスポーツイベントのツーリズムへの磨き上げ」、「各種スポーツにおける観戦環境の向上」などに取り組み、多くの人々がスポーツと触れ合う機会を創出することで、さらなる交流人口の拡大を図ります。

### 【実現するための関連事業】

- ・スポーツツーリズムの推進
- ・メディア等の活用促進
- ・MICE等の誘致強化
- ・近隣都市との連携
- ・市民のおもてなし意識の理解促進

## 第5章 成果指標と推進体制

### 1 成果指標

本市が目指す「観光交流未来都市」の実現に向け、観光統計において代表的な指標である「観光入込客数」、観光消費額のけん引に影響がある「宿泊者数」、市民のおもてなし意識の醸成や受入環境の充実度を数値化した「来訪満足度」、また、市内観光産業の活性化状況を示す「観光消費額」を、施策・事業の達成度を図る成果指標として設定します。

#### 観光入込客数

**2016年（平成28年）1,483万人 ➔ 2022年（平成34年）1,550万人**  
過去の伸び率等を踏まえ、観光資源の磨き上げに取り組むことで、基準年の2016年（平成28年）から約70万人の増加を目指します。

#### 宿泊者数

**2016年（平成28年）156万人 ➔ 2022年（平成34年）163万人**  
過去の伸び率等を踏まえ、県内観光のハブとしての機能充実に取り組むことで、基準年の2016年（平成28年）から約7万人の増加を目指します。

#### 【参考値】外国人宿泊者数

**2016年（平成28年）8.3万人 ➔ 2022年（平成34年）11万人**  
過去の伸び率等を踏まえ、海外プロモーション等に取り組むことで基準年の2016年（平成28年）から約2.7万人の増加を目指します。

#### 来訪満足度

**2016年（平成28年）79.8% ➔ 2022年（平成34年）85.0%**  
来訪者へのおもてなしの充実・強化に取り組むことで、2016年（平成28年）から約5ポイントの増加を目指します。

#### 観光消費額

**2016年（平成28年）872億円 ➔ 2022年（平成34年）915億円**  
観光入込客数や宿泊者数の指標の増加率を踏まえ、2016年（平成28年）から43億円の増加を目指します。

## 2 推進体制

観光交流未来都市の実現に向けては、市民、地域、観光関係団体、観光事業者、宇都宮観光コンベンション協会、行政がそれぞれの役割を果たしていくとともに、相互に連携を図りながら「オール宇都宮」で取り組んでいくものとします。

### (1) 各主体の役割

#### ア 市民の役割

- ・観光の意義について理解を深めるとともに、おもてなしの実践に努めます。
- ・本市に愛着を持ち、本市に対する誇りを持って、地域外の人々へ、宇都宮の魅力を伝えるなどの情報発信に努めます。

#### イ 地域の役割

- ・地域の歴史や文化・伝統に愛着を持ち、一層の魅力向上や活性化に努めます。
- ・地域の美観維持やイベント時の来場者へのおもてなしの提供など、観光客を温かく迎え入れる環境を整えていきます。

#### ウ 観光関係団体の役割

- ・様々な取組を通して本市の魅力を広く伝えていくとともに、積極的な情報発信に努めます。
- ・ボランティア団体等は、地域に根ざした活動を通して、魅力づくりや様々な観光交流の取組に努めます。

#### エ 観光事業者の役割

- ・魅力ある商品づくりと質の高いサービス提供に努めます。
- ・事業者間で連携しながら、観光産業の振興を図ります。
- ・一人ひとりが観光コンシェルジュとして本市の観光資源を積極的に情報提供するなど、おもてなしの心あふれる接客サービスに努めます。

#### オ 行政の役割

- ・国、県、周辺市町や府内各部局の動向を把握するとともに連携・調整を図ります。
- ・観光施策に係る取組や事業の企画立案を行います。
- ・観光情報の収集、分析、提供を行います。
- ・各主体が自主的に行う活動に対する支援を行います。

## **力 宇都宮観光コンベンション協会の役割**

- ・観光振興の中核的役割を担う団体として、魅力発信、集客促進のための事業を積極的に展開します。
- ・観光に関わる様々な主体と連携を図るとともに、効果的・効率的な観光振興のかじ取り役として、機能強化を図りながら、本市観光振興のけん引に努めます。

### **【宇都宮観光コンベンション協会の在り方】**

今後も、時代のニーズを的確に捉えた観光振興を図っていくためには、宇都宮観光コンベンション協会による、行政と民間の橋渡しや観光事業者間のコーディネート、地域資源を活用した観光事業の創出などを、さらに強化していく必要があります。

このようなことから、時代潮流に俊敏に対応できる機動力の高い組織へ変革できるよう、関係団体とともに、組織の在り方について検討していきます。

## **(2) 推進体制**

計画の推進にあたっては、総合計画実施計画や毎年度の予算編成において調整を図るとともに、観光関係団体との連携や他都市の取組状況などを踏まえながら、施策・事業に着実に取り組んでいきます。

また、宇都宮観光コンベンション協会や宇都宮商工会議所、観光・宿泊施設、飲食店、交通事業者などの民間事業者などで構成される「(仮称)宇都宮市観光推進委員会」を設置し、各種事業を推進していきます。